

**初！子どもたちのためのビブリオバトル・ガイドブック！！**

# ビブリオバトルを楽しもう

## ゲームで広がる読書の輪

3月中旬  
刊行予定

ビブリオバトル考案者  
ビブリオバトル普及委員会代表  
谷口 忠大【監修】

ビブリオバトル普及委員  
粕谷 亮美【文】 しもつき みずほ【絵】

◆体裁：B5判／64ページ／オールカラー／軽装版 ◆定価：本体 1700円＋税  
◆対象：小学校高学年～中学、教員 ISBN978-4-378-02227-7



### ◆学校で、家族で、友だち同士で、お気に入りの本を紹介し合おう

ビブリオバトルとは、小学生から大人までできる、今、話題の〈本の紹介コミュニケーションゲーム〉です。

ビブリオバトルのルールや、子どもたちが楽しむための留意点などを、子どもたちと司書とのやりとりで紹介しています。

ビブリオバトルに初めて挑戦する子どもたちはもちろん、ビブリオバトルの導入を考えている先生や学校司書、図書館司書の方も活用できる情報が満載です。



全ページカラーのイラストで、ルールなどをわかりやすく、楽しく解説します。

小・中学校や公共図書館等での実践例も紹介。開催当日の様子や、子どもたちの感想などを載せています。



小学校の読書型にやってみました。1号室から4号室までが読書スペースだったので、絵本や雑誌はいい。読書の科学の本までたくさんあるのがいいです。ここで4年生が授業でビブリオバトルをしているのを見ることができて、びびりやわやわのこころなりました。先生に聞いてみました。

「まず、わたしは読書が好きでビブリオバトルを知りました。本を紹介したあとに、その本が興味をわきたかったらと生徒に聞いてみるのがいいです。」「先生、わたしも読んでみたい。読んでみたいという気持ちで、先生の本をたくさん読んでみたいと思います。」



「では、読書の時間までに、読書スペースを準備して欲しいというので、ひとクラス30名の読書愛好者を10名ずつのグループにわけました。はじめは読書する4年生です。3分間本を1冊読むとビブリオバトル（200ページ）で読むことになりました。読書の時間、読書の本の名前を言います。目的はパワーアップです。3つの組がそれぞれビブリオバトルの発表をします。ディスカッションの場、チャンピオンは読書本の数で決まりました。」

さ・え・ら書房 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 3-1  
Tel.03-3268-4261 Fax.03-3268-4262 <http://www.saela.co.jp/>

(切り取り線)

書店名	注文数	発行所 さ・え・ら書房 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 3-1 Tel.03-3268-4261 Fax.03-3268-4262
		<h1>ビブリオバトルを楽しもう</h1> <h2>ゲームで広がる読書の輪</h2> <p>谷口 忠大【監修】 粕谷 亮美【文】 しもつき みずほ【絵】</p> <p>ISBN978-4-378-02227-7 定価：本体 1700円＋税</p>